

品番 NNN61522B・NNN61522W・NNN61523B・NNN61523W

・器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

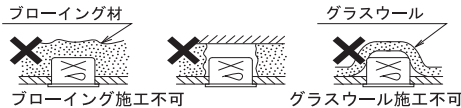
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

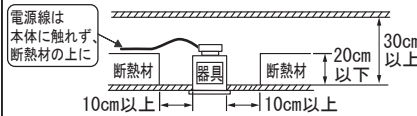
安全に関するご注意

⚠ 危険

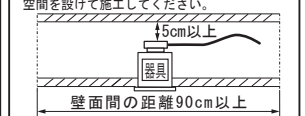
- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。火災の原因となります。
- ・住宅の断熱施工天井には、使用できません。



器具は、断熱材・防音材・造影材などと下図のような空間を設けて施工してください。

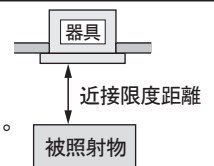


断熱施工されていない天井に取り付ける場合器具は、防音材・造影材などと下図のような空間を設けて施工してください。



⚠ 警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に施工を行う。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具の改造および構成部品(ソケットなど)の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井埋込専用です。壁取り付けや天井直付けおよび傾斜天井への取り付けはしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧6%)で使用する。指定外の電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 近接限度距離内に被照射物が近くおそれる場所(ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など)では使用しない。過熱による火災・変色の原因となります。
- 本体表示および取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

LED電球をご使用の場合：10cm以上
レフ電球をご使用の場合：50cm以上

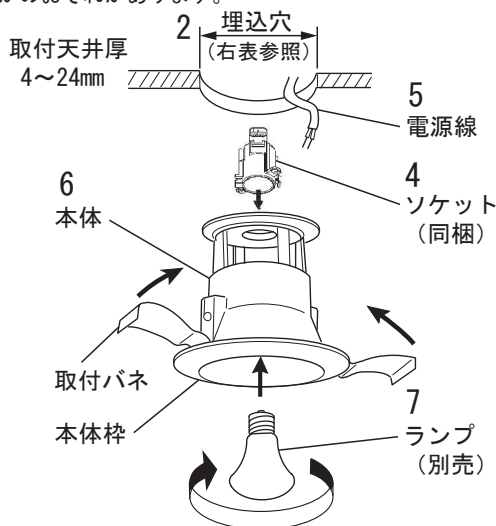
⚠ 注意

- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、水気・湿気の多い場所、振動のある場所、腐食性のガスの発生する場所(例：プールや温浴施設の併設場所、塩素系消毒剤が使用される場所など)では使用しないでください。
- 火災・感電・落下・短寿命・サビの原因となります。
- 粉じんの発生・滞留する場所(工場、地下鉄や建物内にある駅など)では使用しないでください。
- 火災・感電・落下・短寿命の原因となります。
- 軒下、屋側通路などの雨の吹き込みを受ける場所では使用しない。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災またはランプの短寿命の原因となります。
- LED電球(調光対応)を使用する場合は、LED電球の取扱上のご注意をご確認ください。
また、下記当社適合ライトコントロールと組み合わせてご使用ください。
<適合ライコン>ライトマネージャーF×信号変換インターフェース・LED電球用、ライトコントロール(白熱灯・電子トランス用)
- LED電球はあかりモコンアダプタと併用して使用しない。火災の原因となります。
- LED電球(調光器対応は除く)はライトコントロールなどの調光器と併用して使用しない。火災の原因となります。
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付けてください。サビや変色の原因となります。

各部のなまえと取り付けかた

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

- ・ロックウールなどの柔らかい天井では、補強した場合でも、施工・取り外し時には天井材を損傷する場合があります。また、天井と枠の間に隙間ができ、光漏れが発生する場合があります。
- ・器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。



(これは一部簡略化した図です)

1. 取り付け前の確認をする
 - ・器具質量に十分耐えるよう、取り付け部の強度を確保する。
 - ・不備がありますと器具落下の原因となります。

2. 天井に埋込穴をあける

品番	器具質量	埋込穴	送り容量
NNN61523B・NNN61523W	0.6kg	φ125±2	10A
NNN61522B・NNN61522W	0.4kg	φ100±2	15A

3. バンドを取り外す

4. ソケット(同梱)を取り付ける

- ①ソケット(パネ反対側)を本体天穴にスライド挿入する。
- ②パネ部をカチッと音がするまで本体に押し込む。

5. 電源線をソケットに接続する

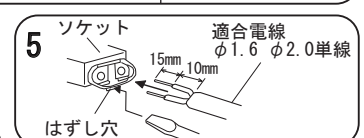
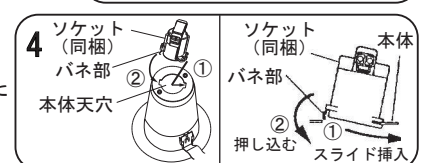
- ・必ず電源を切ってから、電源線を差し込み穴の奥まで確実に差し込む。
- ・ソケットの送り容量は上表参照ください。接続が不完全な場合、容量をオーバーした場合、火災の原因となります。

6. 本体を取り付ける

- ・取付パネを押さえ本体を埋込穴に入れる。
- ・本体穴が天井に密着するまで押し上げる。
- ・不備がありますと落下の原因となります。

7. ランプ(別売)を確実に取り付け

- ・ランプを確実に締め付ける。
- ・不備がありますと火災・落下の原因となります。

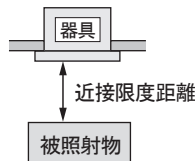


ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具の改造および構成部品(ソケットなど)の交換はしない。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災・感電の原因となります。
- 布や紙などの燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
- 近接限度距離内に被照射物が近づくおそれのある場所(ドア開閉範囲の上、家具の上、クローゼット・押入れの中など)では使用しない。過熱による火災の原因となります。



LED電球をご使用の場合：10cm以上
レフ電球をご使用の場合：50cm以上

注意

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
- 器具を温度の高くなる物(ストーブ・ガスレンジなど)の近くや湿気を発生する場所では使用しない。火災の原因となります。
- LED電球をご使用の際、LEDを直視しない。目の痛みの原因となることがあります。

使用上のご注意

- 器具の近くでは、赤外線リモコンが動作しないことがごくまれにあります。
- 電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物など)では、ラジオや室内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- LED電球は、点灯中に直射日光などにより周囲温度が異常上昇すると、ランプの保護回路が働き、明るさが低下したり不点灯になります。温度が通常状態に戻れば復帰します。
- LEDには光のばらつきがある為、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED電球(調光器対応)を使用する場合は、LED電球の取扱上のご注意をご確認ください。

保証について

- 保証について この商品の保証期間は1年です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。

<器具の清掃について> 汚れを落とす場合は、水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

- ・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。

変色・変質・強度低下による破損の原因となります。

<ランプ交換について> 本体表示にしたがって、下記の指定されたパナソニック製ランプを使用してください。



警告

指定以外のランプを使用すると火災の原因となります。

品番	定格電圧	適合ランプ		
NNN61523B NNN61523W	AC100V	LED電球 (E26)	LDA7L (D)-H/S/6 LDA4L (D)-H/S/4 LDA13L (N・D)-G/Z100E/S/W	
	AC100V	レフ電球 屋内用 90Wまで	RF 100V 90W/D	LDA7L (WW・N・D)-G/K6 LDA4L (WW・N・D)-G/K4 LDA7L (D)-G/D/S/K6
NNN61522B NNN61522W	AC100V	LED電球 (E26)	LDA7L (D)-H/S/6 LDA4L (D)-H/S/4 LDA7L (WW・N・D)-G/K6	
	AC100V	レフ電球 屋内用 54Wまで	RF 100V 54W/D	LDA4L (WW・N・D)-G/K4

注意

ガラス部分を強くねじらないでください。
点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますので触らないでください。やけどの原因となります。



パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く)※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) (Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open:9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays))